



シルバーありだ川

公益社団法人
有田川町シルバー人材センター

〒643-0801
和歌山県有田郡有田川町徳田14番地5
電話 0737-52-4567
FAX 0737-52-4457
URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/>
Mail aridagawa@sjc.ne.jp



今号の紙面紹介

● 理事長挨拶・事業実績等掲載 ②	● 会員の広場 ⑧ 片山明子、前 生己、森 桂子、山本正明
● PR活動とボランティア活動 ③	● まだまだチャレンジしています ⑨ 大庭 勲、生馬智子、高垣 進、馬上憲治
● 委員会のページ ④⑤	● 兎年うまれの会員さん ⑩ 松下久美、仁木芳治、尾保手つや子
● 私の感動体験 ⑥ 西井伸彦、黒岩壽治、森本さち子、梅本等志子	● シルバー同好会だより ⑪
● 会員さん撮影の写真 ⑦ 一ツ田友也、大庭 勲、笹本教導、新家益代	● 事務局だより・編集後記 ⑫

【氏名の敬称は省略させていただきます】

会員の技術向上と地域への貢献を目指して



理事長 田中弘幸

会員の皆様方には平素よりご支援、ご協力を賜り有難うございます。令和4年度の実績ですが、受託事業契約額は昨年度の横ばい、派遣事業契約額は昨年度を下回る状況で、計画していた事業契約額合計1億円を少し下回る状況です。派遣事業契約額の減少要因は、多くの求人要請がありますが、就労する会員さんが集まらなかつたという現状が求められています。令和5年度の事業目標は、受託・派遣を合わせた事業契約額を9600万円に設定しています。この達成に向けて、会員の皆様方のご努力をお願いいたします。それ以外に、「会員の拡大を図りたい」（目標481名、年度当初440名）と考えています。世間一般では、65歳まで定年延長、70歳まで就業機会の確保等の中で、シルバー会員の年齢層が狭くなり、会員拡大には困難を承知していますが、会員の皆様方のご協力を頂きながら進め、派遣事業契約額の減少を抑えたいと思っております。

次に「会員間の技能の伝承」を考えています。特に草刈り・剪定・消毒等は技能が必要です。第一線で活躍された会員さんも高齢となり退く傾向となつていきます。各種講習会を実施して、先輩から後輩へ技能が伝承できる機会を作り、農業関連作業従事者を増やしていきたいと思っております。

また、シルバーは従来同様、我々の労働力を提供して困っている町民を支える使命があると考えています。「学童保育」においては子どもさんを預かり、保護者が安心して仕事ができる環境づくりや、要支援認定者を対象とする「介護予防・日常生活支援」では、認定者ができない部分を助け生活を支えています。シルバー全体の仕事を通じて町内で役立つ仕事をしています。会員の皆様には自信と誇りをもって就労に励んでいただきたいと思ひます。

最後になりましたが、会員の皆様方の今後益々のご健勝とご活躍を祈念すると共に、シルバーへのさらなるご協力をお願い申し上げます。

1. 会員の推移

(単位: 人・%)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
男性	266	280	269	275	268
女性	189	201	175	178	172
合計	455	481	444	453	440
粗入会率	4.5	4.7	4.4	4.5	4.3

令和4年度の会員拡大運動は、期首会員数453名を令和元年度の実績481名に近づける目標を取組んだところ、新規入会者28人、退会者41人と、加齢や病気等で退会される方々が非常に多く、年度末の実績は440人となりました。

2. 受託事業実績

(単位: 件・千円・%・人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	1,648	1,685	1,528	1,614	1,566
金額	79,655	82,241	77,992	82,221	81,722
公共					
金額	24,275	25,504	25,202	26,207	25,815
比率	30.5	31.0	32.3	31.9	31.6
民間					
金額	55,380	56,737	52,790	56,014	55,907
比率	69.5	69.0	67.7	68.1	68.4
就業実人員	291	256	249	259	244
就業率	64.0	53.2	56.1	57.2	55.5

令和4年度は受託事業の目標契約額を83,000千円と定め、事業を進めてきたところ、昨年度を少し下回る81,722千円となり目標契約額には少し届きませんでした。

受託事業についても近年、高齢化等による会員の就業離れが顕著に表れていますので、元気な会員の皆様には、出来る限り就業にご協力していただきたいと思っています。

3. 派遣事業実績

(単位: 件・千円・%・人日)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
契約事業所	15	15	15	18	16
契約金額	12,266	14,926	15,377	17,457	12,972
就業延人日	3,270	3,924	3,929	4,572	3,450

令和3年度までは、順調に事業実績を伸ばすことが出来ていましたが、4年度に入り就業会員の減少に伴い、事業実績が大幅に縮小しました。高齢者の働き方改革が進む中、新規会員の獲得が非常に難しい状況ではありますが、派遣事業に就業していただける会員の獲得に努め、事業の回復を図って行きたいと考えています。

PR活動・ボランティア活動頑張りました!!

金屋文化祭

令和4年 10月30日(日曜日)

金屋地域で例年行われている「金屋文化祭」が金屋農村センターで行われ、当センターから7名の役員が参加し、文化祭に訪れる方々に約100部のチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。

シルバー人材センター「ゆるキャラ」



「千エフクロー」

しみずふるさとまつり

令和4年 11月6日(日曜日)

過疎化が進む清水地域で久しぶりに行われた第9回しみずふるさとまつりに当センターからも8名の役員が参加し、約300部のチラシ及びポケットティッシュ等の配布を行い、地域の皆様と交流を深めました。



ありがたわ楽市

令和4年 11月20日(日曜日)

コロナウイルス感染症で中止となっていたどんどん祭りが形態を変え、第1回ありがたわ楽市として、有田中央高校で行われました。当日は当センターから7名の役員が参加し、約300部のチラシ及びポケットティッシュ等を配布しました。



クリーン有田川運動

令和5年 2月4日(土曜日)

有田川町吉備地区を流れる「有田川」の清掃活動が2年ぶりに開催され、当シルバー人材センターからも12名の会員が参加し、「有田川」をいつまでもきれいな姿のまま次の世代に残していくため、地域の方々と共に清掃活動を行いました。



学童委員会だより

委員長 宮本 太一



学童保育の役割の大きさが今、注目されています。有田川町シルバー人材センターでは、学童かなや(鳥屋城小)、学童つばさ(石垣小)の2ヶ所で学童保育を運営しています。

シルバーが学童保育を運営する例は多くありませんが、私たちシルバー世代と子どもとは相性が良く、シルバーならではの細かい気配り、やさしい態度で活動できています。

写真は、夏休み中の学童の水遊びの様子です。

放課後を学童で過ごすだけでも、ハラハラ、ドキドキ、笑顔もあってドラマチックですが、夏休みなどでは朝早くからお迎えの来る夕方まで長時間を学童で過ごします。

屋根の下ですっと過ごすのではなく、このように一工夫しながら元気に過ごしています。

子どもたちの健全な成長の手伝い、そしてそれが保護者の支援にもなる学童保育、元気に頑張っています。

就業開拓委員会からお知らせ

委員長 坪内 邦博

シルバー人材センターの事業は、新型コロナの影響を受け、受託・派遣事業共に前年度に比べ低下傾向にあります。

令和4年度においては、町内イベント、金屋文化祭、しみずふるさと祭り、楽市へ積極的に参加し、新しく作成したパンフレットの配布をするなどで、シルバー人材センターの活動の周知を図り、新規会員の募集と就業機会の開拓・確保に努めました。

昨年9月には、会員の皆様方の技術向上を目指して、初めての介護補助講習と清掃就業体験の講習会を実施しました。今年も2月には技術向上のための柑橘類剪定講習会及び「就業開拓キャンペーン」を実施しました。

シルバー人材センターにおいて各企業様からの就業依頼を受け、会員の皆様でそれに対応していくことが高齢者の働く意欲と雇用の安定を保ち続けるために、とても大切であると考えます。会員の皆様方の一層のご協力をお願いします。



家事支援委員会からお知らせ

委員長 新谷 信子

現在シルバー人材センターでは、有田川町からの委託を受けて介護予防・日常生活支援総合事業を、また、独自で家事支援事業を行っています。その業務内容は、掃除・調理・買い物などです。この事業は、介護度の要支援1・要支援2などの認定を受け、日常生活を営むのに支障がある高齢者のお手伝いをするものです。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしたいと思っています。高齢者のお宅を訪問すると、「ありがとう」の言葉と笑顔が返ってきて、大変やりがいがある仕事であると支援に行った人は話してくれます。しかし今、人手不足でサービスを希望する人全員に支援の手を差し伸べることができていません。地域社会の支え手として、一緒に動いてみませんか。

家事労働は短時間の作業です。本年度から他の職種も含め短時間作業(1~3時間)の場合、時間単価の割り増し等を検討することになりました。これはシルバー事業全体にとって大きな進歩です。本事業を充実・発展させ、誰もが地域の支え合いの中で暮らせる地域社会の実現を望んでのことです。

技能、安全、適正就業委員会からお知らせ

委員長 高垣 進

全国のシルバー人材センターでは、重篤な事故が3年度よりも多く発生しています。幸い当センターでは昨年も軽微な事故で済んでいます。逆に言えば一人ひとりが注意すれば防げた事故ばかりです。特に複数人員で作業する場合は、遠慮はあると思いますが、必要なことはお互いに注意し合っ事故を防ぎたいものです。

当委員会も安全パトロールや講習会を通じて啓発を進めており、現場での指導等に重点を置きながら事故0を目指していきたいと考えています。

全国には1年を通じて事故0のセンターがあります。当有田川町人材センターもその一員に成るべく、今年度は事故0を目指しましょう。会員一人ひとりが力量を高め注意すれば十分可能であると思います。目指せ事故0を！！！！

総務委員会活動について

委員長 東 敏雄

シルバー人材センターでは、組織の運営をより円滑に、また効率的に推進するために、六つの委員会が設置されています。その中の一つである総務委員会では、事業全体の実績や財政・組織の活性化に向けての取り組み・会員の拡大・各種事業の計画などに関する事項を6人の委員で協議します。

令和4年度の実績については、受託事業、派遣事業合わせて約9,500万円を目標としていた1億円には少し届きませんでした。特に派遣事業については、会員が高齢化等により就業を離れるケースが多く、事業が縮小したのが主な要因であります。近年、新規会員の獲得が非常に難しくなっている状況ではありますが、就業していただける新規会員の獲得が喫緊の課題であると考えています。

3月末現在の会員数は440名となっており、会員の皆様方には新規会員の入会になお一層のご協力をお願いします。

今後もシルバー人材センターの充実を図るため、「安全・適正就業・会員の拡大運動・事業計画の達成」に向けて委員会できり組んでまいります。

私の感動体験!!

日常の中の感動 吉備地区 西井 伸彦



吉野金峯山寺から山上ヶ岳大峰山寺間を往復(48km)する大峯千日回峰行を達成した塩沼亮潤氏の講演を聞いた。その中で「忘れて、捨てる、許す、喜ぶ。マイナスの心をぐっとこらえて捨ててみる。目の前の状況を受け入れてみる。言い訳や思い込みにとらわれていた自分を、それでいいと自由に開放する。そうすればプラスの心に切り替えられます。…」と。千日回峰行を達成したことはもちろん、塩沼氏の言葉に感動した。

煩惱だらけの私はいつも腹を立てたり、怒り、悩みを背負っている。それ以来、愛宕山(往復1.5km)の千日参りと一万歩以上の散歩に挑戦している。時々見る早朝の山々のシルエットや道端に咲いている草花の奇麗さに感動している自分に出会う。

これからも目標達成と塩沼氏を忘れないための年1回以上の大峰登山をしていきたい。「人生下り坂最高」と言えるように。

ボランティアに参加して 金屋地区 黒岩 壽治



今から10年ぐらい前に、洪水により那智勝浦町が被害を受け犠牲者が出ました。当時、民生委員をさせてもらっており、社会福祉協議会から依頼を受けボランティア活動に参加することになりました。当日、早朝から観光バスに乗って地元公民館に着き、歩いて災害現場に行きました。

災害に遭った家は地面から2m程度まで水に浸かる被害に遭ったとのことでした。仕事は、床下に溜まった泥を取る作業で夕方4時ごろまでかかって終了し、その家の奥さんから涙を流しながらお礼を言っていたのを見て感動し疲れが取れるのを感じました。

普段は自己の利益を追求しがちですが、当時を思い出してボランティア精神を持ち続けたいと思っています。

絵手紙の絆 吉備地区 森本 さち子



2011年、東日本大震災で避難を余儀なくされ、間もなく愛猫が痩せて戻ってきてすぐに死んだことの記事を新聞で読み、我が家も猫を飼っているため他人事とは思えず、新聞社にその人への絵手紙を託しました。

しばらくして、その人から返事をいただき感動したことは、今でも忘れません。大変な生活環境の中で返事を書いてくれたことも忘れません。

人様々で感動が違うと思いますが、日常生活で小さなことでも感動して、身も心も奮立たせることが私のコンセプトです。

70歳を迎えて 清水地区 梅本 等志子



私は昭和28年の7.18大水害の二日後の大変な時に生まれました。家が流され避難させていただいた久野原のお寺さんでお世話になって産まれたと両親から聞かされていきました。この年まで大病もせず来られたのも、お寺さんとのご縁があるからかなと何時も思っています。

一度はこの地を離れたのですが縁あって清水に戻り、一年中を通してこの地の特産物である山椒採り、山椒加工場の仕事、桑の葉採り、柚子の皮の加工、杉や檜の育苗など色々声をかけていただき、今や全国・外国へ進出する商品の原材料の加工に関わっていると思うと嬉しくなります。

地域を盛り上げて活躍されている若者達を頼もしく思い、この年になって社会との繋がりが人やとの交流をつくづく大切に思えるようになってきました。若い人たちとふれ合いながら、この地域が前途明るい未来となるよう、いろんなところに関わらせていただき、役立つ老人を目指して健康で生きがいのある毎を送りたいと思っています。

会員さん撮影の 写真コーナー



ショウセキ
「生石神社の冬景色」
撮影者：一ツ田 友也



「リュウゼツラン」
(50年に1度しか咲かない花)
撮影者：大庭 勲



「高原の親子」
撮影者：笹本教導



「春の庭」 撮影者：新家益代

会員の広場 就業体験記

「体力作り」

吉備地区 片山 明子



私が入会したのは11年前です。学童保育に行かせていただき、子ども達や先生方とのふれあい、とても良い思い出です。

この年齢でもできる仕事をさせていただけるので、とても楽しく行かせていただいています。暇があれば趣味で古着をリメイクして、洋服を縫ったりバックを作ったりしています。

また、友達にも恵まれて日々楽しく過ごさせていただいています。

死ぬまで元気の秘訣

金屋地区 前 生己

私にとってシルバーで働くことは、元気を維持する秘訣です。得意な仕事だけでなく、何が来てもとにかくやってみる。自分なりに考えて、何とか楽になるよう工夫する。自分専用の道具も作ってみました。

役に立たない努力も一杯やった。

夏の暑い日は水分補給が一番大事だ。半日で水筒が空になる。水分補給ができていない日は、夜寝ている時、こむら返りが起きる。こんなことも知らなかった。今では常識だ。

午前中は草刈りで体を鍛え、午後は頭を鍛える。俺の一番はスロットを打つこと。勝てない時は止めて帰れば正解だが、これがなかなか実行できない。反省の連続だ。夜は飲み屋でぼやきまくる。お金が無くなるとフジ行かず、明恵温泉で泡風呂に入る。腰痛と膝の治療だ。いつまで続くの俺のぼやき！



でもぼやいている間は元気でシルバーの仕事ができる。頑張れ！

元気の秘訣

清水地区 森 桂子

現在81歳。シルバーの受託事業で、株式会社「全笑」の袖子の加工作業をしています。場所は二川ダム公園の湖畔の家。袖子を4つ切りにし、中身は捨てて皮だけに10kgの箱詰めにする作業です。まれに、実が皮にくっついてスプーンで剥がすこともあります。

いつも4人で作業をします。昨年受託量はたくさんあって、11月上旬から12月上旬までの1カ月作業しました。衛生管理のため帽子とマスク着用、ナイロン手袋は必須。水分が多いので水の通らない服を着ます。手で中身を剥がすのが一番いいです。きれいな仕上がりに、全笑さんから喜んでもらっています。寒くなる時期に仕事できてありがたいです。少しでも働かせてもらうのが楽しみ。みんなで話をしながら、時には笑いながら、元気で仕事ができることに感謝しています。



夏には山椒採りもします。楽しく仕事をすることが、元気の秘訣です。

仲間作り

清水地区 山本 正明

私は友人に誘われて、7年前にシルバー人材センターに登録しました。最初の5年間は、延長雇用で会社に勤めながらシルバーの作業に参加させてもらいました。

そして2年前に退職してからシルバーの作業も多くなり、知らなかった人たちと交流も増え仲間も増えて楽しく作業をしています。

またほかにも仲間ができないかと思い、7名の町外のメンバーと米作り・野菜作りの作業を行っています。

楽しそうなので今年も頑張っていきたいと思います。何をするにも、安全第一！！



まだまだチャレンジしています！

楽しみにチャレンジ

金屋地区 大庭 勲

私は令和2年6月に有田川町吉原に転居して約3年、当初の移転予定は3月初めの計画がコロナ感染拡大で思うようにならず、転居時期も目算がつかず特に高齢となった今不安が募るばかり。地域に早くなじめる機会があるのかも心配しました。お陰様で近所の皆様方に親切にさせていただき、とてもありがたかったです。

1年過ぎたある日、シルバー人材センターの話を伺い、退職後趣味の園芸のつもりで植木の剪定、通信教育センターから現場研修して近所の手伝いなどしてました。即採用していただき1年半で仕事は勿論、楽しい遊び(カラオケやグランドゴルフ、写真)の友達ができ、大変感謝している毎日です。

これからも何かにつけてチャレンジ精神でやっていこうと思います。



免疫カアッス！

金屋地区 生馬 智子

若い頃から人と関わる仕事が好きでした。パート勤務の仕事を一旦辞めたのですが、日々の生活が何か物足りなく感じ昨年度からシルバー会員としてお世話になっています。

これといった趣味のない私ですが、3年前に知人の奥さんが発酵料理教室をしていると聞き、高校時代の友人と行ってみました。主に米麹を使った料理ですが、塩麹、しょう油麹、甘麹(甘酒)を手作りして、それらを調味料として使っています。市販の乾燥麹で簡単に作れますので、皆様チャレンジしてみてください。



保存性や栄養価が高くなり、旨味・甘味も増します。今は若者の間でも人気があるんですよ。

麹で免疫力をつけて先輩方のようにいつまでも若々しく、前向きに進みたいと思っています。

今年もレベルアッスを！！

清水地区 高垣 進

今年は草刈り・伐採作業に必要な刈り払い機・チェーンソーの取り扱いに関して更なるレベルアップを目指したいと思っています。そのためには、一から見直し、基本に戻って再度各機械の取扱説明書を読み返すことから始めたいと考えています。

人によっては経験を積み上げ上達する、それが一番の早道と…

私は少し違って、確かに経験は重要ですが、経験が長いと腕前とは別と考えます。理論と実践が成長の要と思い、講習会に参加したり、色々な参考書(例えば、「林業と現場人」、「道具と技」等)を読んだりすることも必要だと思います。

また、色々便利で安全な道具も出ています。それが安全な作業につながっていくことでしょうか。「更なるレベルアップ…で今年も」と思っています。



これからもゴルフがんばるぞ！

吉備地区 馬上 憲治

ゴルフ歴は30歳頃から始めたので、約40年になります。スコアは108と安定した低レベルが続いていましたが、ここ最近は90台でプレイすることが多くなっています。

これはユーチューブでレッスンを見て、練習場に足を運んで、そのおかげと思っています。

もう一つはシルバーのコンペで、私より年の上の方が70台、80台のスコアでプレイされているので、「よし頑張ろう」と意識しています。これからの目標を80台と決めて臨んでいければ、きっと上達すると思ってチャレンジしていきたいです。

私はゴルフは60歳くらいまでと思っていましたが、80歳を過ぎた方もクラブをビュンビュン振って芝生を歩いています。ゴルフは歳を重ねてもできるスポーツだと改めて認識しました。

皆さん、シルバーのゴルフ部で健康のためにも一緒にプレイしましょう。



兎年
うまれの

会員さん紹介



吉備地区 松下久美



今年で6回目の兎年を無事に迎えることができました。出会えた人達や色々なことに感謝の毎日です。

シルバー会員になり早や10年余りがあっという間に過ぎました。色々な仕事をさせていただき、老後の人生に思いもよらない楽しい経験をし、友達や仲間に出会うことができ嬉しく思っています。特に夏場のぶどう販売などは、楽しくさせてもらっています。

今後は、健康面に注意しながら、シルバーの仕事と孫の見守りを最優先に毎日をご過ごしていこうと思っています。

また趣味になるのか、主人との旅行が楽しみで計画を立て旅行先の初心者級の山歩きをしています。

夫婦での楽しみを大切に、少しでも長く続くように願っています。

シルバーの仕事も頑張り、社会との繋がりを持ち続けていきたいと思っています。

金屋地区 仁木芳治

シルバー人材センターにお世話になって早や12年になります。この間、ゴルフ場の砂入れやミカン採りなど数々の仕事をさせていただき、沢山の皆さんと知り合い、いろいろ勉強させていただきました。

今年も本業（木工関係、挿しもの師、職人として53年間）を自分のペースで無理せず、センターからも依頼があれば、できる範囲でお手伝いできればと思っています。

また、好きな海釣りや畑での野菜作りなど楽しみたいです。

これからも体調管理に気を付け、健康で毎日を楽しんで過ごしていければと思っています。



清水地区 尾保手 つや子

今年も歳を重ね自分でもびっくりするのですが、まだまだ若い気分で居ります。後3年の運転免許証を取得したいと思っています。気持ちだけは頑張っていますが、高齢者の運転事故をよく聞きますので、気を緩めずしっかりしたいと思います。

シルバーの仕事で柚子の皮剥きをさせていただき、皆さんと一緒に楽しんでもらいました。今後も元気でいれればできるかな…と思いつつ頑張りたいです。

家では一人、毎日が退屈で仕方ないので、出かけて手仕事をするのは健康に良いと思います。ボケないようにしたいです。畑で少し野菜も作っていますが、なかなか良いものができません。今年もよろしくお願いたします。

現在、会員さんの中に兎年生まれの人は、42名いらっしゃいます。うさぎのようにピョンピョン飛び跳ね、充実した日々の生活・仕事ができる年になってほしいですね。

シルバー同好会だより

平成 23 年度よりスタートした「シルバー同好会」は、早や 13 年目を迎えました。趣味を通じて会員相互の親睦を図りながら、健康や生きがいと仲間づくりを目的として活動を行っています。

同好会には、グラウンドゴルフ・ゴルフ・手芸・カラオケ・野菜づくりの 5 部がありますが、「新たな部」発足のため関係者が奮闘されています。

今年度の活動状況は、新型コロナウイルスの関係で各部活動を自粛した中で、コロナウイルス感染防止対策を講じて下記の部が活動しました。

令和 4 年度活動実績

部	部員数	活 動 状 況	参加人数
グラウンドゴルフ部	38 名	6 月に大会実施（当年度 1 回）	19 人
ゴルフ部	38 名	5 月、9 月ゴルフコンペの実施	延べ 40 人
手芸部	11 名	毎月 1 回（第 1 火曜）シルバー会議室	延べ 53 人
野菜づくり部	19 名	季節ごとの「野菜苗」を紹介しています	

（参考）平成 23 年度スタートから令和 4 年度までの各部の活動実績は、延 2,281 人の参加となっています。



楽しみませんか？
趣味を生かして

各部で入部をお待ちしています！

窓口：シルバー事務所（52-4567）

事務局だより

シルバー会員の皆様へ！

今年度は、特に **シルバー派遣事業** への就業会員を募集しています。
下記の仕事に興味のある方は、事務局までご連絡下さい。

- ・介護施設での作業（入浴介助の補助、シーツ交換、食事介助の補助等）
- ・運転業務（デイサービスの送迎、小学校への野菜配達、移動販売車の運行等）
- ・給油作業（ガソリンスタンドでの給油作業等）
- ・スーパーマーケットでの作業（かご車引き、商品の品出し等、商品加工、清掃作業等）
- ・選果場での作業（みかんの選別、事務作業、その他軽作業）

また、就業に対する希望についてもお聞かせ下さい。
「こんな仕事がないか？」 「こんな仕事なら出来るよ！」

事務局では会員の皆様に色々なお仕事を紹介させて頂いて頂いていますが、その多くが就業に結びつかない状況が続いています。

そこで、会員の皆様から希望されるお仕事をお聞かせいただき、今後の業務に活かしていきたいと考えていますので、お手数ですが事務局までご連絡下さいますようよろしくお願いいたします。



連絡先：52-4567

みんなの力で会員を増やしましょう。
新規入会希望の方を紹介して下さい。

令和5年度は、
会員数481名以上を目指します！

ご家族、ご近所、お友達等、お知り合いの方で
シルバー人材センターに興味をお持ちの方がおられ
ましたら、是非ご紹介下さい。



◆ 編集後記 ◆

“シルバーありだ川” 第 17 号の発行につきましては、皆様のご協力有難うございました。
特に、掲載記事の原稿を提供していただいた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

ずいぶん苦しめられた新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5月8日から季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下げられました。入院勧告や自宅待機などの行動制限がなくなりますが、感染の危険性は低くなるものでもありません。

皆様に読んで頂く広報誌を引き続き魅力ある冊子にしていきますので、どうかよろしくお願いたします。